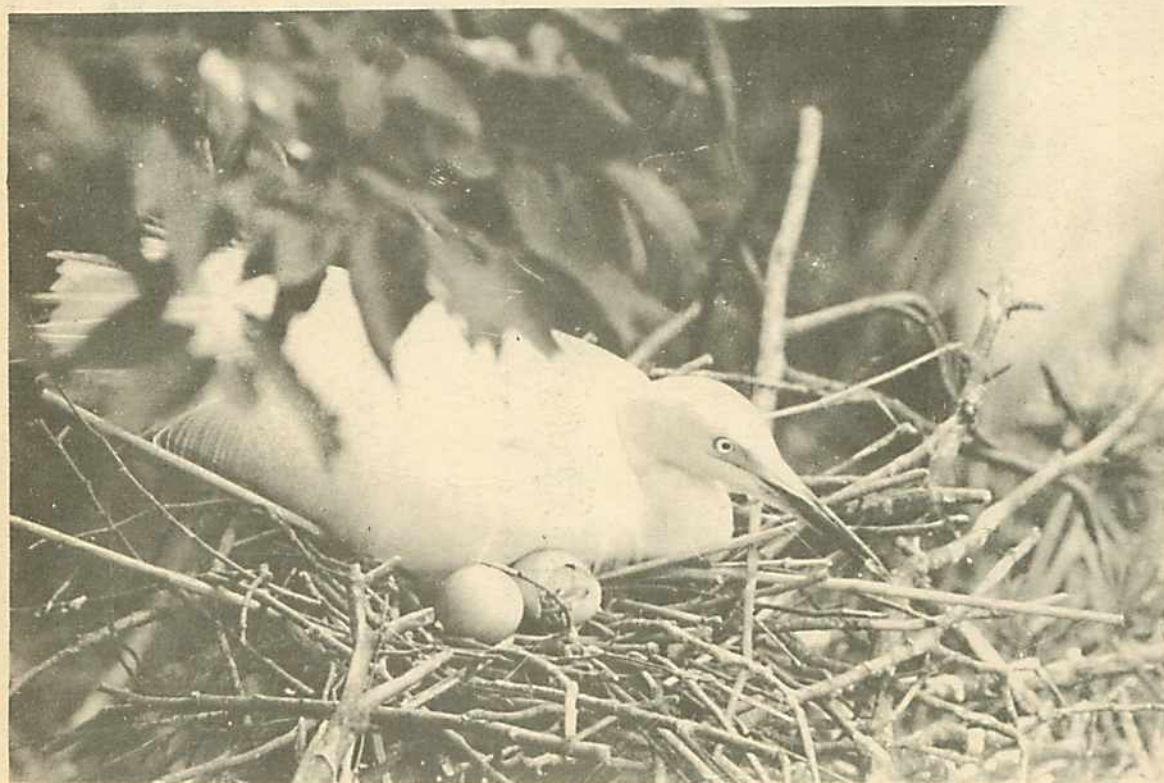


組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

発行 昭和49年11月10日 第15号 印刷・アート印刷株式会社



物価に終始したこの一年も、あとわずかを残すのみとなった。

しかし、このところ金融引締め等による企業倒産が続出の状態、また、資源問題、海外インフレの派及など不況色を濃くしつつあり、農業も例年にない打撃だ。乳肉牛の暴落、資材の値上り、更に作柄も減収、大変ご苦労の多いことを痛感する。

乳価の再改定は、中央運動の経過極めて厳しい。春の運動のしこり、そして物価よく制の中に巻きこまれていくのが実態と思う。

当農協酪対は十月中旬に役員会を開き、地区酪対に要望したが、その後根室地区酪対役員会では、新聞で既報のとおり、要求価格が決まり次第、管内農協の酪対役員合同会議をもち、中央情勢の実状をふまえて対策を進めることになった。なお再改定の考え方も当日確認されたが、再改定とは乳価決定後の物質上昇分を基礎とするのでご理解願いたい。何にしても中央段階の折しうは厳しいので、統一を乱さない運動体制が大切。

馬鈴薯は種子向け移出が増大したが、他地域の種子が不足のため、原種農場の配分は大きく削減された。この傾向は今後も続く模様、随って地場採種を講じなければ今後の作付が大変なことになる。生産者の皆さんは将来のことを考えて組合と共に協同体制で取り組まれるようお願いしたい。

厳しさが一段と加わった中で、勿論農政上の問題はあがるが、自からもやれ得る経営の工夫、再点検が必要でなかろうか。例えば自給飼料体制の在り方、堆肥のフル活用、農機具、車輛を永くもたせる管理方法、不急投資のよく制、生活改善の工夫、また健康管理が最も大切なので年に一、二回は検診を受けられるよう、更に数字に強くなるのが大切。このようなことは農協も同様、経営の再点検を講ずる考えであり、是非再考をお願いしたい。そして苦しい中にも希望を求め共々頑張っていきたい。

(成田)

(3) 組合だより

表1. 畜種別平均値上げ額及び新価格

乳牛用(トン当り)	平均	7,200円
肉牛用(〃)	〃	7,000円
牛人工乳(〃)	〃	17,000円
乳牛16号(トン当り)	新価格	65,250円
若牛用(〃)	〃	66,000円
ビーフ(後P)(〃)	〃	65,500円
ミルフードA(〃)	〃	279,500円

表2.

単位: トン当り円

品名	区分	49.7~9月 価格	現在価格	差額
とうもろこし		42,150	52,660	10,510
マイロ		38,750	46,180	7,430
大豆粕		65,750	75,000	9,250
脱脂粉乳		273,500	298,950	25,450

配合飼料大巾値上げ

農協手数料は据置き

配合飼料の価格は昨年三度に亘る値上が実施されたが、今年に入り二月の大巾値上げ以後五、六月のトン当り八二〇円。七、九月のトン当り三、一三二円の巾小ながらの値下げ。十月大巾値上必至といわれながらも、どうにか据置き。飼料高の低乳価。肉畜価格の大低迷の中にあって、酪農民の激しい値上げ反対が続けられてきた。

にもか、わらず十一月十二月価格として平均十一%七、六一八円の大巾値上げが決定した。正に泣き面に蜂であり、酪農の危機であり乳価の再改定が急がれるというものである。中標津農協としては、とりあえず昨年と同様値上分については手数料は「とらず」の方針で新価格を設定し対応することにした。

畜種別平均値上げ額及び新価格は次の通りである。

飼料情勢

主産地アメリカにおける前半の長雨、後半の干ばつによる減収見通し、中西部を中心とする、低温と霜害による減収で、とうもろこしは前年比十六%の減収、マイロ三十三%、大豆二十%の減収と予想される。

(一) これらの状況が各国の買付が活発化し、シカゴ定期を中心とする穀物相場も高騰し、十月初めに、二ブッシェル(三六・三リットル)当り、とうもろこし、四ドル台、小麦五ドル台、大豆九ドル台の水準に達した。

(二) 為替相場も八月以降は円安、ドル高の基調に転じ、八月末まで一ドル、二八五円の相場が三〇〇円から三〇五円の円安状態となっている。

(三) 国鉄運賃、トラック運賃の値上げ。

これらが値上げの要因とされているが、ホクレンでは全農から飼料を購入し、これらの価格は、全国フル計算で四半期ごとに原価計算方法をとっている。

ホクレンでは十一月、十二月の出荷分についてトン当り千円を特別支出し、農家負担の軽減をはかるこの特別負担の総額は約一億円になりそう。

中標津農協 就業時間変りました

11月1日より、翌年の4月30日までの間、次のように時間が変わります。

部 門	就業時間	休憩時間
事務所	平日 9:00~16:30 土曜日 9:00~12:00	12:00~13:00
店舗	平日 9:30~17:30 土曜日 9:30~17:30	(12:00~13:00)
給油所	平日 9:00~17:30 土曜日 9:00~17:30	(12:00~13:00)
倉庫	平日 9:00~16:30 土曜日 9:00~12:00	12:00~13:00

石油製品も値上げ ついに100円ガソリン

あれも、これもと遠慮会釈もなく、国民怨嗟の内に諸物価は騰貴するばかりで最早国民は怒ることより、「あきらめ」の心境である。

そのなかにあつて産業経済そして国民生活の最必需品である石油製品は十月十六日各社一斉の大巾値上げが実施され、とうとう一〇〇円ガソリンになってしまった。

考えて見れば一〇〇円ガソリンと言う言葉が業界で公式の場所等で公然と発言されていたのが四十八年の始めの頃からであり、そのために「つくられた」オイルショックであつたことは誰もが知っている事実であり予定のコースであつたと今にして想い当る。

扱て中標津農協では今回の元売価格の大巾値上げに対しガソリン

ではリッター当り、値上額より五拾銭安く、又軽油については値上額のみの改定にとどめた。

このため町の商系スタンドは元売値上額に四・五円の上乗せ、大巾値上を断行したが翌日急きよ、農協価格との小売価格の接近を計る等、あわただしい動きを示した。

このようにして農協価格は物価大巾値上ムードに対し、常に抑制剂的な役割を大きく果して居るつもりである。

尚値上後の農協価格は次の通り

ハイオク(一ℓ)	一一〇円
並ガソリン(一ℓ)	一〇〇円
軽油(一ℓ)	五五円
灯油(一ℓ)	三五円

次に今冬の燈油情勢であるが一月に又ぞろ「きゅうくつ」になるのでは、と言うのが業界筋からの情報として流れているが、農協としては万善の備えをしており組合員は勿論、一般消費者にも安心して供給出来るので安心願いたい。

組合員
登場

大型酪農を安定経営に

佐伯柁次さん

一、家族の状況

氏名	続柄
1 佐伯柁次	経営主
2 二子	妻
3 雅視	次男
4 溝口裕司	里子
5 長岡茂美	実習生



2、土地の状況

地所所有地	改良草地(更新後7年以内草地)				永年草地(8年以上の草地)			
	採草地	採草放牧地	放牧地	小計	採草地	採草放牧地	放牧地	小計
144 ha	ha	20 ha	30 ha	50 ha	50 ha	30 ha	ha	80 ha

青通畑	山林				放牧宅地	貸借地		今後改良予定面積
	山林	原野	小計	野		貸地	借地	
ha	4 ha	7 ha	11 ha	() ha	3 ha	ha	ha	ha

3、家畜の状況

乳牛	牛	
	13~24ヶ月	1~12ヶ月
搾乳牛	50	15
	17	82

昭和四十一年に建設した牛舎は管内の酪農家の注目を集めた。飼養頭数八十頭、搾乳牛五十頭を目標に、一〇〇坪の牛舎を建てた。

岡山県からの現地入植が昭和二十九年、開拓農家である。

満蒙開拓が終戦によって、家族も、開拓地も失った。三年間のシベリヤ抑留生活で人生観を強く持つことができた、生活の知恵と技術を活かすことができた。

いま心の燈は、中国で生存していた長女と長男、その家族との、対面が一日も早く来ることである。

大型酪農経営を目指す

戦後の開拓農家も酪農者が増え、残農地の処理に苦心した事が多かった。保証人となっていた理由もあるが、無理やり土地を持たされたようである。

四十年に五ヶ年計画を樹てた。

当時搾乳牛二十頭を基礎に、導入計画と合せて、搾乳牛五十頭、乳量千石、粗収入一千万円を目標とし、この達成は、四十四年の十一月に達成した。

この後は経営安定を目指し、後継者の雅視さんの成人もあって、逐年実績をあげている。

一里親、民生委員、町議会議員として一(談話から)

里親となったのは、自分の境遇も関連してくるが、自分にできる

ことなら引き受けてみようと思い、これまで三人を社会に出し、成人したのもいる。ここに人植した当時中津町内の人々に大変お世話になり、何らかの形で少しでも恩返しをしたい。

民生委員としても、いらぬ世話だとかおそれながらも、他人の世話をやき、自分でも性分だと思っている。こんな親父が一人位いたって、あまり迷惑にもならないだろう。

この地域に里子の施設、年寄り夫婦の施設ができれば理想的という。

奥さんも、苦勞など表面に出さず、主人にピッタリと寄り添って世話をし、円満な家庭生活をつくらせている。

一雅視さんとの一問一答

◆今年に産乳量を二百五十トンを目標にしているが将来は。

現在の乳牛が五千キロは可能なので、今の頭数で搾ってみるが、育成牛の中から六千キロ可能牛もいるので、平均個体乳量増をはかりたい。

◆そのためには

年間労働時間を考えると夏期間に作業が集中し、乳牛に接する時間が少ないので、その点の作業体系を変えて、乳質改善や乳牛改良の時間にあてたい。

◆配合飼料が値上げになるが、そ

の影響は

自給飼料量は十分あるので、栄養不足になる分を補給してやればよいと思うので……購入飼料はあまり多い方ではない。

◆今後、乳検など重要になってくるが、それらに対して。

乳牛個体改良と経済効率が、これからの経営のポイントでもあるので、できるかぎり取り組みたいと思う。

◆今後の課題

これまでの私は、大型酪農をと思いつつ間に施設投資をしてきたが、これからは働きに合った年間所得であればという考えである。

自分なりにこの地域を酪農郷にするためにと負けた面もあり、機関車佐伯号と想って進んできたが、地域でも、家庭でも後継者ができず、できれば社会福祉関係に力を注ぎたい。

酪農経営をしていると、天候や世界経済の好、不況を直撃うけやすいので、それらに耐えることのできる営農形態でなければならぬので、立地条件等を考えやっていたい。

自分の体のことになると、幸い健康に恵まれ、またスポーツも好きなので、気持と体はいつまでも若く保持するようつとめたい。

学習とスポーツ 乳牛ベビーコンテスト

農協青年部
婦人部だより



農協青年部が後援の会場を借りて、第二回ベビーコンテストを行った。悪天候続きであったのが十月七日は秋晴れとなり、出陳乳牛も暑そうであった。乳牛改良と牛質の見方につ

いて部員が学習をし、審査員には年令二十五才以下の部員がなり、それぞれ感想を話し、入賞牛を選んだ。

一部 (入賞三頭)

○ビールスマレフレクションカウ

中川 一平

○ウオーカーフアローロックエビー

山本 清

○エルシプレミアカードア

太田 功

二部 (入賞三頭)

○メリーコラウサスイスター

太田 功

○エスエイチカ

ウンテススギ

B フタゴ

福島信一

○バーチベネッ

トボフ

福島昭憲

審査終了後、部員の意見交換を行い、三十名が

二チームになり

太田副部長の牧

草畑を借りて、

ソフトボールを

楽しみ、暫くぶ

りのバットのス

イングと快音に

よろこんだ。

第14回根室地区農協婦人部大会は 12月7、8日に養老牛温泉で

去年に引き続き今年もまた養老牛温泉で、第十四回根室地区農協婦人部大会が十二月七、八日、二

日間にわたって行われる。

激しく変貌する農村社会の中で

農村婦人がかかえているいろいろ

な問題や活動体験を話し合い、交

流のなかから組織への結集と活動

の発展をはかるというのが目的で

ある。

(一)開催日時

(1)分科会

昭和四十九年十二月七日

十三時～十六時

(2)家の光大会

昭和四十九年十二月七日

十六時三十分～十八時

(3)本大会

昭和四十九年十二月八日

八時～十二時

(二)開催場所 養老牛

(三)大会運営並びに議題討議方法

大会は分科会と本大会に分け、

次の要領により討議ならびに運

営する。

(1)分科会

(1)分科会の構成ならびに討議

議題

分科会の構成は次の四分科

会とし、討議は各単位婦人

部の提出した問題をもとに

行う。

第一分科会 組織問題

第二分科会 農業問題

第三分科会 生活と健康問題

第四分科会 老後問題

(2)分科会の運営方法

各支部長は参加者のとりまと

めをして報告して下さい。

11/27 札幌市農協合併先進地視

察

28/29 農協青年部全道大会

参加者六名

11/15 別海農協と管内視察

一月下旬 農協青年部全国大会

10/25、26 酪農青年の集い

於、温根湯 出席者、千葉清正

大西雅信、事務局

婦人部行事予定

11/13、17 全道農協婦人部大会

於、洞爺湖温泉 参加者九名

11/26、27 婦人リーダー研修会

於、羅臼公民館 参加者三名

12/7、8 根室地区農協婦人部

大会 於、養老牛温泉 参加者

とりまとめ中。

イ討議方法は討議々題ごと

に参加者全員による自由

討議とする。

口各分科会討議の意見集約

は分科会の司会、書記が

行う。

ハ各分科会の結果は分科会

司会者が本大会において

報告する。

(2)本大会

大会議長の議事進行に基づき

前日の分科会結果報告を中心

に全体討議し確認する。

(四)大会予定人員及び参加範囲

(1)参加範囲は地区内農協婦人部

員ならびに事務局担当者

(2)参加予定人員

中標津二十五人

(五)大会参加経費 約四千元

家の光大会はそれぞれ各単組で

催しもの一つ出で行う。

11月・12月・1月

天気予報

札幌管区气象台

気象概要

十一月から明年一月まで向こう三か月間の北海道の天候は、次のように経過しましょう。

十一月はまだ温暖な移動性高気圧におおわれて小春日も望めそうですが、十一月下旬ころからの初冬はしばしば大陸の高気圧が強まり、季節風型の降雪が多いでしょう。しかし、明けて一月半ばころは平年より温暖な日が多い見込みです。

十一月

月初の北西季節風が一時強まり北部を中心に雪となる見込みです。また、中旬初めには北海道付近で低気圧が発達し、一時荒れ模様の日がありますが、その後かなり温暖な期間も見込まれます。下旬には、大陸の高気圧が発達して冬型の気圧配置となり、寒くなってくるでしょう。道央以北では根雪となる見込みです。平均気温は並、降水量は並み。

十二月

冬型の気圧配置で、時々季節風が強まり、寒い日が多い見込みです。半ばには、一時寒さのゆるむときもありますが、月初めと、下旬は季節風に伴う雪が降りやすいでしょう。

平均気温はやや低い。雪の量は北部や西部でやや多く、東部ではやや少ない。

一月

上旬はまだ季節風の強い日がありますが、月を通じては比較的温暖な日が多いでしょう。

また、後半には本州南岸から北上する低気圧が見込まれ、荒れ模様の日がけ込まれます。

一日皆貯金
ありがとうございました

今年も組合員の皆さんの、ご理解とご協力によって、一日皆貯金は参加者九百名で、貯金額は四十六万円の好成績を収めておわる事ができました。

集まった一円から百円までの硬貨が二百九十三万円、これを積み重ねると約五百メートルの高さになり、武佐山の約壇の高さである。

十月三十一日の役員会で、一日貯金の参加者に、金賞、銀賞、銅賞の抽せんがあり、次の方々が当りましたので、農協貯金窓口で賞品をうけとり下さい。

■金賞

佐々木幸男・田中俊秋・武田儀栄
古沢敬一・筒井雪江・高平幸夫・
井ノロミツ・藤田サダ子・櫻坂信子・日下正征

■銀賞

阿部俊勝・工藤かづい・山田えみ子・佐々木千恵子・小原義晴・工藤慶子・竹村里子・弾正原正春・安田穂・古沢亀一・加藤公貞・白築望・小林金司・乾美代子・久保千代子・佐々木美子・佐々木久吉・下川原秀子・小谷勝代・高松久子

■銅賞

竹下幸子・田淵弓子・国見富子・三輪悦子・佐藤和夫・太田友子・有賀ハル・森信子・松本嘉吉・米納多美子・上原ツセ・長瀬菊枝・松本重子・本田まり子・竹田幸雄・山崎英夫・出口絹子・藤川かづ子・長正路イチ・岡富子・真部朝志・宇野浩二・佐藤拓・服部一好・根本正子・三宅久子・下家清元・中本絹子・小林時雄・高野陽子・工藤あや子・福村守・小藪浩・室井太吉・宇野公宏・田中清司・岡奈津美・滝本千恵子・志賀タミ・竹村昇・中林勇・共済組合・竹村スセ・赤波江雪右エ門・中林幸代・真島正義・平松みどり・沢渡シズエ・高野啓子・真野元芳・小谷盛一・佐伯安彦・入倉千春・白川哲夫・武田光枝・平松徳・前田はじめ・小川清・松岡きみの・高平吉代・前原美代子・駒井義一・坂本牛太郎・児島富江・鈴木一彦・小室耕一郎・山下トミ子・橋本敏朗・遠藤サト・青木重次・麻郷地未子・長縄すい子・松田征二・高橋ナツ・国見莊次郎・板橋靖・本田ひろえ・木村勝利・大山富雄・横田真理・加藤みさほ・栗橋アイノ・吉成花子・山川健三・佐藤秋子・横田とも江・五百木俊幸・小林幸雄・佐藤幸造・古沢かず子・渡部幸夫・伊藤和子・伊原公昭・森重初男・阿部洋子・武田登志子・黒田秀隆・阿部寿子・重松貞子・渡部文枝

バルク乳の細菌を減らし 全乳合格を

生産者の労力の節減を計るため

また、生乳を急速に冷却してきれいな牛乳の出荷を目標に、バルククーラーを設置しておりますが四十九年度の合乳検査結果、四月が一〇〇%、五月以降は全乳合格にならない現況である。

バルククーラーは細菌をへらす機械ではなく、生乳を冷却する機械です。

夏期間は乾草、サイレージ作りと何かと仕事が増え、短期間の仕事が多いが、ミルクの洗浄、バルククーラーの洗浄、牛舎内外の掃除も一日の作業時間に入れて

夏期間は乾草、サイレージ作りと何かと仕事が増え、短期間の仕事が多いが、ミルクの洗浄、バルククーラーの洗浄、牛舎内外の掃除も一日の作業時間に入れて

実施してほしい。

個の出荷生産者が一〇〇%の合格乳とするのは、かなりの努力が必要と

「良質乳の生産と管理を」

「良質乳の生産と管理を」

「良質乳の生産と管理を」

合乳検査合格率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	現在計
名称							
バルク乳	100.0	86.3	94.6	93.6	93.8	91.0	92.9
個缶乳	87.6	90.0	86.8	53.2	50.0	59.4	70.8
計	91.3	91.4	89.9	72.4	72.1	76.1	80.8

道東地区農協組合員に

温泉保養サービス期間

屈斜路湖荘

冬期間「憩いの場所」として、仁伏温泉、屈斜路湖荘の別館十二

ルームを次の期間解放します。

屈斜路湖荘は斜路地区農協の指定旅館として開業しているが、道東地区に範囲を広げてサービスを

行うことになりました。

サービス期間

十一月一日より明年四月三十日迄
(年末、年始を除く)

宿泊料金

一泊二食付、二千四〇〇円、暖房料一人二〇〇円(湯泊料金他はかかりません)

川湯仁伏温泉、屈斜路湖荘

道、花いっぱいコンクールで

優良賞



依橋高台農協婦人部が、道新生活運動協会主催の「花いっぱいコンクール」審査に応募していたが優良に選ばれた。

参加者は池田京子部長をはじめ丹羽タカ・丹羽道江・中司君子・舟橋照子・長野君子・亀井文枝・工藤洋子・上原輝子・酒井拓子の皆さんでした。

昨年も東武佐婦人部が最優秀賞に選ばれており、今年も入賞する期待がもたれていたのが、連続の入賞に、地域の婦人と組合員も喜びと自信にわきかえっている。

この地域は根室支庁の明かるい豊かな環境づくりの重点指導地域になっており、四十六年から組合員全戸がこの事業の推進にあっている。花だんづくりは早くから実績をあげており、ビニールハウスの利用による菜園、果樹の栽培も盛んであり、他農協婦人部からの視察者も感心し、研修の効果をあげていた。

今回入賞したのは、部落ぐるみの活動と環境美化運動推進の他地域の模範となっているのが認められたとされている。

電話番号

ぜひメモを
休むひまない案内係

中標津電報電話局の一〇四番への番号問い合わせ件数は一日平均八〇〇回、九〇〇回もあります。

お問い合わせの内九〇%以上はお手元の電話帳に掲載されております。中でも多いのが官公庁、自動車会社、食堂など一般的に知名度の高い所への問い合わせです。一〇四番は電話帳発行後、新しい電話を取付けた方とか、掲載が変更になった方などの電話番号をお知らせするいわば、メモ帳電話帳などの補助係です。

今がチャンスです。知人、友人からの年賀状の住所録整理と合わせて電話番号もメモ帳へ書き入れましょう。

なお、電話番号のひかえやメモ帳を必要とする方は電報電話局(二二二〇〇番)へお申し出ください。

(中標津電報電話局)



商品のご案内

余熱で沸す ダイナ湯沸器

茶の間のストーブの余熱で、ふんだんにお湯が使える。それはあなたの暮らしに、酪農経営に、豊かさをもたらします。ダイナ湯沸器がそれです。百聞は一見にしかず、とか。スタンドで、ぜひごらんになって下さい。尚価格は次表の通り。ご希望の方は、スタンドまたは農協生産資材課にお申込下さい。



総ステンレス製

容 量	90ℓ及び100ℓ
高 さ	4尺5寸及5尺
正 価	59,800 円
割引料	53,800 円
配管料	10,000 円位 (風呂場、台所への配管)

尚配管料は資材のみ頂きます。

暮らしのアイデア

★出詰マークの見方



原料の種類(例MOは小麦)

調理方法(Yは3回全焼)

サイズ大中小(Mは中)

製造会社名(工場マーク)

日(3日) 11月19日

月(6月) 11月19日

西暦の末尾の数字(1974年)

湯沸したお湯で
フライパンにもちや餅を
のせ 4の上にアルミ箔を
広げたヒートアップのせ
ます。弱火で約10分
乾かそうせ下さい

★湯沸したものはこのように

